

2/4 交通安全功労団体表彰受賞!  
交通安全ドールP・S委員会

交通安全功労者等表彰式が埼玉県知事公館で行われ、寄居地方交通安全ドールP・S委員会が交通安全功労団体表彰を受けました。

寄居地方交通安全ドールP・S委員会は、平成12年に寄居地区交通安全協会から独立し、地域ボランティア団体として設立されました。以来、春・秋の全国交通安全運動等において、これまで70体の交通安全啓発人形を製作・設置しており、こうした功績が認められ、今回の表彰となりました。



▲宇野会長(前列左から2番目)と交通安全ドールP・S委員会の皆さん

3/1 寄居町交通安全広報大使  
委嘱式が行われました!

寄居警察署署長室で、寄居町交通安全広報大使の委嘱式が行われ、寄居城北高校生徒会長の船橋莉乃さんに委嘱状が手渡されました。

交通安全広報大使とは、地域に密着して活動できる方を寄居町長、寄居警察署長が委嘱し、交通安全キャンペーン等への参加を通じて、寄居町の交通事故抑止広報活動を行うものです。

船橋さんは「寄居町から悲惨な事故が減るように、交通安全広報大使として頑張ります」と話してくれました。



▶左から寄居警察署・横田署長、船橋さん、寄居城北高校・浅海校長(委嘱式時)

青色防犯パトロール  
「青パト」実施中です!

青色防犯パトロール(青パト)とは、埼玉県警察の許可を受けた車両で、青色回転灯を回転させながら町内全域を防犯パトロールすることをいいます。町では、2月から青色防犯パトロール車を4台導入し、パトロールを実施していますが、4月から警察のOBの方にもご協力いただき、パトロール体制を更に強化します。

今後も、防犯推進委員や地域見守り隊の方など地域の皆さんと協力した防犯活動を推進し、犯罪のない安全で安心な町の実現を目指します。



3/5 大盛況でした!  
寄居町生涯学習まつり

中央公民館で「寄居町生涯学習まつり」が開催されました。当日は105団体が参加し、一年間の学習の成果をまとめた作品の展示やステージでの発表が行われました。来場者数は、2日間で延べ3,300人を超え、会場は大いににぎわいました。



3/6



2/9 ふるさと寄居商店会  
黒おび商店街披露式で決意表明!



▲大橋副会長(写真右)による決意表明



さいたま市文化センターで「黒おび商店街サミット」が開催されました。「黒おび商店街」とは、県内商店街の活性化を図るために県が認定しているもので、にぎわい創出や地域貢献など3種類以上の異なる共同事業を継続的に実施し、かつ我こそは黒おび商店街であると自信を持って宣言しており、他の模範となる取り組みを行っている商店街のことです。

当日は、俳優の照英さんによるトークショーや「黒おび商店街は何をしていくべきか」をテーマにパネルディスカッションなどが行われました。

また、新規認定黒おび商店街披露式では、新たに黒おび商店街に認定された42の商店街を代表して、ふるさと寄居商店会の大橋副会長が、知事の前で地域経済の発展に寄与する旨の決意表明をしました。ふるさと寄居商店会は、昨年からの寄居逸品事業等を展開し、地域商業の活性化に取り組んでいます。

2/20 実施しました!  
避難所運営ゲーム(HUG)

町では、防災活動に関する理解を深め、地域防災力の向上を図ることを目的に中央公民館で避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。

当日は、市街地と桜沢地区の自主防災組織等の地域で防災に携わる方が参加し、NPO法人日本防災士会の指導のもと、避難所で起こり得るさまざまな事象等について、カードゲームに置き換えた図上訓練を通して、対処法について意見を出し合いながら、避難所の運営を学びました。

避難所運営ゲームは、今後も地区ごとに、数年に分けて実施していく予定です。



3/7 災害時における応急医薬品供給等の  
協力に関する協定を締結

町では、寄居薬剤師会(松本隆会長)と「災害時における応急医薬品供給等の協力に関する協定書」の締結を行いました。

この協定の締結により、町内で地震や風水害等により大きな災害が発生した場合、必要に応じ、同薬剤師会より医薬品等の優先供給を行っていただけることとなり、災害時における医療救護体制が一層強化されました。

今後も町では、さまざまな災害発生時の対応策の一つとして、各団体等と災害時の協力協定の拡大を図っていきます。



3/12 町、深谷市消防本部で  
消防、救急車両を更新!

町では、赤浜・富田地区を中心に活動している寄居町消防団第5分団第1部の消防ポンプ自動車を1台更新し、その消防車両の引渡し式が行われました。第5分団長は「新しい車両となり、団員一同気持ちを新たに、より一層安全・安心のため消防団活動に取り組んでいきたい」と話してくれました。

また、深谷市消防本部では、各種災害に対応するため、花園消防署に配備していた高規格救急自動車を更新しました。

平成28年に入り火災が増加傾向にありますので、ご家庭などでの火の取り扱いには、十分注意してください。



▲寄居町消防団本部役員と第5分団の皆さん